



余土地区まちづくり通信Vol124



令和3年6月1日発行

〒790-0044 松山市余戸東4-4-34

☎090-8979-4101

HP:www.yodo-machikyō-net

メール:yodom4010@gmail.com

余土地区まちづくり協議会 令和3年度総会書面表決 賛成多数で可決！！

余土地区まちづくり協議会の令和3年度総会は、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、書面での議決方法を執り、代議員の皆様から令和3年5月21日必着で書面表決書を提出していただきました。題議員定数79名のうち74名の方より回答をいただきました。その結果がまとまりましたので、下記のとおり報告いたします。

第1号議案	令和2年度事業報告	賛成71	反対0	無効3
第2号議案	令和2年度決算報告・会計監査報告	賛成72	反対0	無効2
第3号議案	令和3年度事業計画(案)	賛成73	反対0	無効1
第4号議案	令和3年度予算(案)	賛成73	反対0	無効1
第5号議案	役員改選(案)	賛成73	反対0	無効1



【結果】全ての議案は、過半数の賛成をもって可決されました。

ご承認を得ましたため、活動計画に基づき事業を実施していきますが、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、活動計画の予定変更・中止せざるを得ない場合もあり、それに伴い予算の変更が生じることをご了承ください。また、今後もコロナ感染が危惧される中、健康管理には十分ご留意され、本年度もご支援・ご協力をお願いいたします。

第1号議案 「令和2年度事業報告」

(主な事業)

事業名	実施日	事業内容
まちづくり文庫図書の購入	年4回購入	4月、8月、10月、1月に図書を購入(97冊)
余土地区まちづくり通信の発行	毎月1日発行	毎月1日付で発行(vol110~121)
花いっぱい運動	6月11日(木) 11月6日(金)	「ペチュニア苗」「プランター用土」を各分館等に配布 「パンジー苗」を各分館等に配布
緑のカーテン運動「フォトコンテスト」	8/1~9/8 募集	15点の応募。9/18 審査会。10/31 表彰式実施
余土地区まちづくり活動助成金団体募集	8/1~8/31 募集	11団体の応募の中から10団体に助成金を交付
第7回活性化ポスター募集	8/1~9/30 募集	118作品の応募があり、10/31に表彰式を実施
「余土公民館石碑群」解説板の設置	8月9日(日)	余土公民館にある盲天外頌徳碑等の解説板を設置し、8/9に除幕式実施
さくらねえねえずによる「おはなし会」	年3回	10/17、12/19、3/20に余土公民館大会議室で実施
余土地区防災研修会	10月1日(木)	「災害時の避難所での新型コロナウイルス感染防止対策の心構えについて」をテーマにした研修会を余土公民館で実施(74名参加)
ごみ減量リサイクル研修会参加	11/9・11・12	松山市役所にて実施された研修会に4名が参加
「第3回余土検定」	12月13日(日)	余土公民館大会議室にて第3回余土検定を実施(10名参加)
「余土の風景2」絵はがき発行	1月	「花のある余土の風景」写真を募集して優秀写真を絵はがきとして発行
第3回余土検定「ものしり博士認定式」	2月7日(日)	余土検定合格者に対する認定式を余土公民館にて実施(10名参加)
東雲女子大学生による「体を使って遊ぼう」	年2回	3/19、3/20に余土公民館体育室で実施

第2号議案 「令和2年度決算報告・会計監査報告」

収入の部		支出の部	
区 分	決算額 (円)	区 分	決算額 (円)
まちづくり運営事業交付金	4,381,000	まちづくり運営事業費	1,256,187
補助金	567,000	自主活動費	2,089,879
助成金	300,000	委託活動費	607,000
子ども見守り防犯カメラ助成金	90,000	地域活動助成金	1,747,000
地元負担金	258,720	予備費	0
雑収入	32,265		
繰越金	1,167,351		
合 計	6,796,436	合 計	5,696,370

収入合計 6,796,436円 - 支出合計 5,696,370円 = 1,100,066円 (次年度繰越)

第3号議案 「令和3年度事業計画」

(活動方針)

「身近なまちづくりは自分たちの手で」を合言葉に、余土地区まちづくり協議会が設立され12年が経過した節目に、これまでの取り組みを評価をし、今後10年の活動計画を策定すべく「まちづくり計画策定委員会」を発足させ取り組んでいきます。

新型コロナウイルス感染は、変異株の発生で第4波と見られ増加傾向にあり、その収束の兆しがみえませんし、ワクチン接種も問題を抱えています。

このような状況下ですが、公民館の施設の活用や地域の各種団体との連携・協力を得ながら「みんなで創る元気で住みよい余土のまち」を目標に、少しでも前向きな取り組みをと考えています。

第4号議案 「令和3年度予算」

収入の部		支出の部	
区 分	決算額 (円)	区 分	決算額 (円)
まちづくり運営事業交付金	4,429,500	まちづくり運営事業費	1,400,000
補助金	599,000	自主活動費	2,690,000
子ども見守り防犯カメラ助成金	90,000	委託活動費	620,000
地元負担金	258,600	地域活動助成金	1,782,000
雑収入	22,834	予備費	8,000
繰越金	1,100,066		
合計	6,500,000	合計	6,500,000

第5号議案 役員改選

役職名	役 員 名		
会 長	今田 紘一 (余戸西)		
副会長	池田政昭 (市 坪)	上甲厚志 (保 免)	黒河八重子 (保 免)
	山中信一 (余戸東)	宮内正信 (余戸中)	森 晴光 (余戸西)
会 計	本田 光幸 (余戸中)		
監 事	吉田 光徳 (市坪)	八木 巖 (余戸南)	

「余土地区グラウンドゴルフ大会」「余土地区スマイルボウリング大会」中止！！

6月6日（日）に予定していましたが「余土地区グラウンドゴルフ大会」と6月27日（日）に予定していましたが「余土地区スマイルボウリング大会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止することになりましたのでお知らせいたします。また7月4日予定の「松山市グラウンドゴルフ大会」も延期となりました。

「第46回市民大清掃」中止のお知らせ

7月11日（日）に実施することとしていました「市民大清掃」は、新型コロナウイルスの感染状況から、参加者・関係者の皆様の健康と安全面を第一に考慮した結果、中止することになりました。

（余土公民館での各町ごとのゴミ袋の配布は、今年はありません。）

ただし、公衆衛生及び環境美化のために、清掃活動を行う必要がある地域の皆様におかれましては、松山市清掃課に「ボランティア清掃」として、事前申し込みをいただくことで「ゴミ袋の無償配布」と「回収されたごみの収集」を行います。

ボランティアの清掃の実施にあたりましては、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえたうえで、地域の判断により任意の実施日を設定するとともに、参加者は最小限とし、密集や密接を避けるなど、感染拡大防止対策を徹底した上での実施にご留意ください。なお、特定の実施日や実施期間は定めておりません。

収集にあたりましては、配車の都合等により、ご希望の日にごみの収集ができない場合もありますので、清掃活動を行う必要がある場合は、事前にご相談ください。



問合せ先 松山市役所 環境部 清掃課
 ☎ 089-921-5516
 担当：直営収集担当

令和3年5月20日から「避難情報が変わります～避難勧告は廃止です～」

警戒レベル4・避難指示で必ず避難！

災害対策基本法が改正され、令和3年5月20日から、これまでの警戒レベル4の「避難勧告」と「避難指示（緊急）」が、「避難指示」に一本化されます。

また、警戒レベル3の「避難準備・高齢者等避難開始」は「高齢者等避難」に、警戒レベル5の「災害発生情報」は「緊急安全確保」に改められます。

これからは、警戒レベル4・避難指示で、危険な場所から全員避難しましょう。

避難情報等と居住者がとるべき行動

5段階の警戒レベルと避難情報・避難行動等



警戒レベル	避難情報等	避難行動等
警戒レベル5 【命の危険。直ちに安全確保！】	緊急安全確保（松山市が発令）	<ul style="list-style-type: none"> 既に災害が発生している状況です。 命を守るための最善の行動をとりましょう。
警戒レベル4 【全員避難】	避難指示（松山市が発令）	<ul style="list-style-type: none"> 速やかに避難先に避難しましょう。 避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や自宅内より安全な場所に避難しましょう。
警戒レベル3 【高齢者等は避難】	高齢者等避難（松山市が発令）	<ul style="list-style-type: none"> 避難に時間を要する人（高齢の方、障がいのある方、乳幼児等）とその支援者は避難しましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。
警戒レベル2	大雨注意報、洪水注意報など （気象庁が発表）	<ul style="list-style-type: none"> 避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。
警戒レベル1	早期注意情報 （気象庁が発表）	<ul style="list-style-type: none"> 災害への心構えを高めましょう。

《各地区・団体からの情報コーナー》

「第10回ふるさと余土学」 「第5回Café de 盲天外」 開催延期！！

「一粒米の会」（会長：森 二郎さん）では、まちづくり通信5月号で案内していましたが「第10回ふるさと余土学」（5月30日開催予定）と「第5回Café de 盲天外」（6月20日開催予定）は、新型コロナウイルス変異株の感染状況及び高齢者対象のワクチン接種期間（5月～7月末までに2回接種）を考慮して、開催を延期し、改めて開催することになりましたので、お知らせいたします。

石手川ダム放流警報周知会からのお知らせ

国土交通省松山河川国道事務所では、梅雨、台風等による洪水期を迎えるにあたり、石手川ダム放流警報についての周知会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面での開催となりましたので、その概要をお知らせします。

石手川ダムの放流警報について

ダム上流の降雨によりダムに流れ込んでくる水の量が増加して、「コンジットゲート」を使って水を流す場合に、下流の水位が上昇して、河川敷に入ると危険なため、事故を未然に防ぐことを目的として、放流に関する情報を地域住民や関係機関に知らせる。

《放流警報の地域住民への周知方法》

周知の時期

- ① コンジットゲートからの放流を行うとき
- ② 放流を行うときに下流河川に急激な水位上昇が予想されるとき
- ③ 異常洪水時防災操作を行うとき

周知の方法

- ① 警報所からのサイレン・スピーカーによる警報

石手川ダム～重信川河口の間には、合計28ヶ所の警報所があり、ダムに近接する3ヶ所の警報所（石手、宿野、末）は放流開始約30分前及び放流開始直前に、その他の25ヶ所の警報所は、各警報所地点の水位が上昇すると予想される約30分前に警報を行う。

（余土地区付近はその他の25ヶ所の警報所にあたり、和泉、下河原、市坪、保免、余戸警報所の5ヶ所があります。）

◇その他25ヶ所の警報所からのサイレン・スピーカーによる警報内容◇

（サイレン）

放流中の警報 + サイレン（水位上昇の約30分前）

（警報文）

「こちらは、国土交通省石手川ダム管理支所でございます。現在、石手川ダムから放流を行っております。危険ですから河原に降りないでください。」

（サイレンの鳴らし方）

上記警報文を放送後、「50秒鳴って5秒休み」を3回繰り返します。

吹 鳴	休 み	吹 鳴	休 み	吹 鳴
50秒	5秒	50秒	5秒	50秒

- ② 警報車からのスピーカーによる警報

警報車2台が河川の両岸に分かれ、ダムから重信川河口まで、スピーカーによる警報を行いながら巡回します。警報内容は、警報所からの警報内容と同じです。

- ③ 放流情報表示装置（電光表示装置）による警報

石手川の湯渡橋～松山中央公園間の7ヶ所に電光表示装置を設置しており、ダムから放流しているときは、「◇雨のため増水に注意◇」と表示します。

- ④ 異常洪水時防災操作を行うときの警報

異常洪水時防災操作を行うときは、緊急性及び切迫感が伝えられるように下記のとおり実施する。

（スピーカー（各警報所・警報車）からのアナウンス）

「これまでに経験のないような洪水です。ただちに命を守る行動をとってください。」

（サイレンの鳴らし方）

上記を放送後「50秒鳴って5秒休み」を6回繰り返します（通常放流時のパターン2回）

（電光表示装置）

「ダム放流増加 非常事態」

